

# みなしご通信



## ふるさと納税開始 寄付に感謝

昨年の11月から始まった広島市のふるさと納税

「ふるさとチョイス」《NPO支援》で犬猫みなしご救援隊を選んで寄付してくださった方々の11&12月分の一覧表が届きました。たった2ヶ月の間にこんなにたくさんの方々が広島市のふるさと納税ふるさとチョイス《NPO支援》から犬猫みなしご救援隊を選んで寄付してくださったのか！と驚くとともに心から感謝を申し上げます。ありがとうございます。皆さまの善意のふるさと納税は1円も引かれず、全額、広島市から犬猫みなしご救援隊に振り込まれます。※3月末に振り込まれる予定



トが切れたので2024年の年頭に『今までやって来ている活動についてはしっかりと現状維持したまま、ひとつ上のステージに上がります！』と決意表明した通りこれから犬猫みなしご救援隊はもっと大きく険しい《新たな山を目指し》各関係機関と戦いながら共存共生の道を作っていくように！と思っております。楽しんで♪楽しんで♪

思えば2011年の東日本大震災のときは各関係機関は「混乱している被災地で犬や猫どころではない！」愛護動物たちの救援活動に対し《完全に》否定的でしたが日本中から一般の方々がものすごく応援して下さったお蔭で少しずつ犬猫みなしご救援隊の被災地での活動（写真）が知れ渡り東日本大震災から3年後の2014年8月の広島土砂災害のときは《普通に》広島市から支援要請が来て被災現場までの通行許可も《普通に》出て翌朝には各避難所に支援に向かうことができました。



東日本大震災から7年後の2018年7月の西日本豪雨のときは広島県議会の伊藤まゆみ県議の力添えがあつて広島県熊野町の避難所内に《日本初の》《同伴避難所》が設けられ周囲に気を使わなくても済む一家に一つのテント個室で犬も猫も小鳥も家族と一緒に《同じ場所》で避難できるようになりました（写真）。これらのことから《災害直後の》被災動物を取り巻く環境は劇的に変わっているのが現状です。思えば20

11年3月「行くな！」と言う大多数の声を無視して私は自分が安眠するためだけに遠い東北まで行ってしまいましたがいや、行って良かったよ！行ったからこそ被災動物たちの道は開かれその道は今も続いているわけだね♪

ただし、被災者の方々の心の復興となると地味な長期戦です。過去に携わった救援活動でも被災から年単位の日数が経ちニュースにもならなくなつたころそれまで必死で守つてきた愛犬や愛猫愛鳥や愛亀たちを手放そうと決められた飼い主さんはかなりおられましたし、もし私が自称・動物愛護家ではなく普通の飼い主だったとしたら間違いなく手放す決定を出すには相当な時間が要すると思うし、犬猫みなしご救援隊としてはこれらの事実を踏まえ今年の元日に起きた能登半島地震における被災動物の救援活動においては施設内の設備を整えながら長期戦に備えている次第です。





### 昼間は冬眠中

カツくん、冬眠小屋で寝ています。那須塩原の2月は寒いからね。「カツ！カツ！」2回名前を呼んだだけで起きてくれましたが、冬眠小屋から出て来る気はゼロっす！（笑）

### こゆき有難う

難産の末、私が手を入れて無理やり引っ張り出し、母乳が出ない母山羊に代わって人工乳で育てあげた山羊のこゆきが本日2月15日午後2時、犬猫みなしご救援隊栃木拠点で永久の眠りにつきました。享年13歳。

そのとき私は広島府中中  
学校で講演中でした。

こゆきは私が育てた子だから津軽海峡を渡って北海道にも一緒に行つたし、こゆきとの思い出は山のようにありますが、こゆきは気の強い山羊でねえ…こゆきほど誰彼なく頭突きした山羊はいないと思います。そんなこゆきも数日前から同居のタロウに頭突きされて尻もちをつくようになり、おやつ時間は別々にしていました。ついこないだまではこの逆で、こゆきがタロウに頭突きしていたんですかね。

写真は2月12日、食事  
中のこゆき。この翌日から立てなくなりました。立てなくなつてからは昼間は山羊舎で日向ぼっこをして過ごし、夕方からは室内に入ることにしました。立てなくなつてから食欲もガタツと落ちたけど、白菜といちごは張り切つて食べていました。

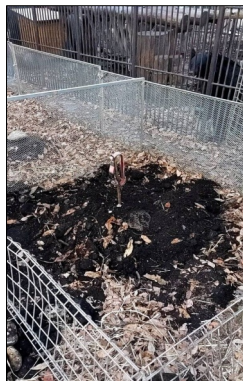
2月14日の夜、私は広島で、天井カメラに映るこ



ゆきの映像を眺めていました。栃木拠点にいるこゆきの姿が広島に居ながらリアルタイムで見られたのは私的にはありがたいことで、これだけで私はじゆうぶんです。私は…こゆきが逝くのは今日だろうなと思つていたので《そのとき》が昼間で、うちの者が揃つて見送られて良かったと思つています。こゆきは立派に親孝行してくれました。

私は田原くんに栃木拠点を  
出発する前にこゆきのお墓を掘るよう頼んでいました。こゆきは最期はサラダ煎餅を美味しそうに食べたそうです。白黒ちゃんもこゆきに最期のご挨拶。こゆ

きの埋葬中、昼間は絶対に冬眠中のカツが冬眠小屋から出て来たと聞き、それにはさすがに驚きました（写真）。こゆきとカツは家族だもんね。2月12日、外で凩と立つこゆきの写真があります。偶然ですがこの位置にこゆきは今眠っています。ありがとう、こゆき。待つてね、こゆき。



本紙は中谷百里代表ブログ「みなしご庵へようこそ」の記事を抜粋したものです。

NPO法人（特定非営利活動法人）  
**犬猫みなしご救援隊**  
www.minashigo.jp

犬猫みなしご救援隊  
〒731-0234  
広島県広島市安佐北区可部町大字今井田690-2  
TEL : 082-812-3745 FAX : 082-815-2711

みなしご通信のバックナンバーは、公式ページに掲載しております。「みなしご通信」で検索してみてください。

**YAHOO! JAPAN** ネット募金

つながる募金

▲ネットやスマホで当団体に募金できます